

松山市立久米中学校

## 学校通信

生徒会キャッチフレーズ **「久米中 For You『4U』~友・優・勇・結~」**  校訓 **勤勉** 

親切

第12号

令和7年11月6日

## 合唱コンクール 10月31日(金)を終えて

合唱コンクールでは、各学年・各クラスが心をひとつにして、素晴らしいハーモニーを響かせました。 | 年生から3年生まで、それぞれのクラスが目標に向かって努力を重ね、練習の成果を本番でしっかりと発揮しました。金賞を受賞したクラスはもちろん、銀賞・銅賞のクラスも、仲間とともに歌う喜びや達成感を味わうことができたようです。生徒たちのコメントからは、「仲間との協力」「目標に向かう努力」「緊張を乗り越えた達成感」「クラスの絆の深まり」といった、合唱の練習を通じて得られた貴重な経験が伝わってきます。この合唱コンクールは、単なる音楽の発表ではなく、人とのつながりや挑戦する心を育む大切な行事であることを改めて感じさせてくれました。

年	賞	組	曲名	合唱コンクールを終えて
一年	全	組	明日人	私たち1年1組は、金賞を取るという目標を掲げて毎日コツコツと練習に励んできました。思うように声が合わず、心配になることもありましたが、先生やクラスの生徒達と作戦を練って、本番では練習の成果を発揮することができました。1年1組のみんなでとれた金賞は私たちにとって宝物です。努力、感謝を忘れずどんなことにもクラスで挑戦していきたいです。(西岡 凜) クラスのみんなが練習の成果を発揮して、金賞をとることができて本当に嬉しかったです。このクラスで指揮ができたことをとてもとても誇りに思います。少し緊張したけれど、みんなで協力して最高の合唱コンクールでした。(川原田 晴海)
	少 賞	5組	君と 歩こう	人生初めての指揮者が中学校の合唱コンクールだと思わなくて、決まった時はとてもドキドキして不安、プレシャーもあったけれど、家族や先生、友だちが支えてくれて本番まで頑張れました。練習の時みんながとても一生懸命がんばっていて、みんなも本番緊張していたと思うけど、きれいな歌声で歌っていてすごいと思いました。(土井 啓夢)練習の時には、ソプラノのパートリーダーであったため、さらによく歌えるように、音程の強弱を意識するなどのことを考えることに努めました。また、本番で歌う時には、口を大きく開けて歌声が遠くまで十分届くようにすることを意識しました。ほかのクラスの歌声を聞くことで、歌詞の意味をよく理解して歌うことが重要だということに気付かされました。日頃の成果が結果に表れてとてもよかったです。(城賀本 真惟)
	銀賞	8組	勇気	実行委員として、日々、練習の方法を考えながら指示を出すよう努めました。クラスをまとめるプレッシャーもあり、やり方が間違ってないか心配になったこともありました。明るいクラスのみんなの協力で、賞を取ることができてとても嬉しかったです。クラスのみんなも大喜びで、最高の合唱コンクールでした。(八軒 柊人)
	銅賞	6組	空高く	私たちは一つの目標に向かって全員で協力することの楽しさを実感しました。I 年6組は元気が強みです。そして、目標のため全員が真剣に取り組まなくてはいけないときがあります。本番で全員の息が合うか本当に緊張しました。しかし、みんなはその壁を、信頼と絆で乗り越えてくれました。本当に最高の思い出になりました。(好光 彩花里)
	金賞	2 組	ほらね、	合唱コンクールの前日はうまくまとまらず、少し不安な部分もありましたが、そこから修正を重ね、本番ではこれまでで一番の演奏を奏で、金賞を受賞することができて嬉しかったです。この団結力をこれからも大切にしていきたいと思います。(網江 隼也)学級目標の「にこにこ 2 の 2」を胸に、みんなで一つの目標に向かって努力し、そして最高のハーモニーを創り上げることができたのは、本当に素晴らしい経験だと思っています。この感動を胸に、これからも様々なことに挑戦していきたいです。(津田 彩花)
=	銀	5組		練習のときは上手くいかないこともあったけれど、クラス全員で協力していくうちに少しずつ良くなっていくのを感じました。本番では、みんなの努力が結果に繋がって良かったです。銀賞をとれて嬉しかった反面、金賞をとれなくて悔しい気持ちもありますが、この経験を来年の合唱コンクールに活かしたいです。(遠藤 世奈)
年	賞	7 組	あなたへ	私たちのクラスでは、それぞれのパートで歌う時のポイントを考えて何度も練習しました。練習の中で、意見が割れてしまったりもしましたが、だんだんとクラスもまとまっていき本番ではクラス全員が最大限の力が発揮でき、銀賞を取れて本当によかったです。 (正 花音)
	銅賞	4 組		最初はなかなかうまくいかず苦戦しましたが、全員が金賞をとれるように、日々の練習を頑張りました。今回の合唱コンクールを通して、クラスの仲がより一層深まりました。金賞は取れませんでしたが、銅賞をとることができ、最高の思い出になったのでよかったです。(松浦 結)
三年	金賞	5組	ヒカリ	今回、見事金賞をとることができましたが、これは、クラスみんなで協力し合って得た 栄光だと考えています。9月から一生懸命練習して、本番では今までで最も優れた演奏 ができ、自分自身も達成感を感じました。クラス一丸となってする最後の合唱がこのよう な結果につながって、嬉しいです。(横手 貴大) 僕たちが金賞を手にできたのは他でもない担任の先生や音楽の先生のおかげで す。いつもアドバイスをくれる先生たちの優しさのおかげで頑張れました。努力して金賞 になったのは僕たちですが、周りの力あってこその金賞だと思います。(加藤 信咲)
	銀賞	2 組	71	中学校生活最後の合唱コンクールで、クラス全体が一つになり、素晴らしい演奏ができたと思います。練習では、男女間で合わないところもあり、苦労したことも多く、非常に困難でしたが、練習の後半からは、クラス全体がまとまって練習を行うことができました。(道上 陽斗)
	銅賞	6 組	1717 円	3年生にとって最後の合唱コンクールでした。最初はみんなの声が小さく、音程も合わず、とても苦戦していました。でも、毎日の練習や音楽の授業で何度も歌っていくうちに、少しずつ上達していきました。日々の努力の結果が、銅賞という形で報われたので本当に嬉しかったです。(武智 那月)

## 文化発表会 | | 月 | 日(土)を終えて

水軍太鼓の力強い演奏に始まり、科学部によるユニークな実験、有志による個性あふれるパフォーマンス、演劇部の感動的な舞台、合唱部の美しい歌声、吹奏楽部の迫力ある演奏、美術部の創造性豊かな作品展示、茶道部による趣ある演出、そして生徒会役員による感動のグランドフィナーレなど、どの発表も生徒たちの情熱と工夫が光る素晴らしいものでした。

会役員による感動のグランドフィナーレなど、どの発表も生徒たちの情熱と工夫が光る素晴らしいものでした。 それぞれの団体が、日々の練習や準備を重ねてきた成果を堂々と披露し、観客の心を動かす瞬間がたくさんありました。生徒たちの表情からは、達成感や喜び、そして仲間との絆が感じられました。

文化発表会は、学びの場であると同時に、自分を表現する場でもあります。生徒一人ひとりが主役となり、仲間とともに創り上げたこの行事は、久米中学校の「文化・芸術の秋」を象徴する、かけがえのない時間となりました。



PTA の写真販売バザーやキッチンカーの出店もあり、文化発表会はさらに楽しいイベントになりました。PTA 役員の皆さまをはじめ、保護者の皆さまには、たくさんのご協力と温かい応援をいただき、本当にありがとうございました。会場では、生徒たちの頑張りに大きな拍手を送っていただき、子どもたちの成長を一緒に見守っていただけたことに、心から感謝しています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。